

お客様 各位

メンテナンスマニュアルのご利用について

- 本メンテナンスマニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれに伴う損害請求や第三者からの賠償請求については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このメンテナンスマニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度を参考にしながら、無理な修理を行わないようご注意ください。
- このメンテナンスマニュアルに記載の内容は、すべて株式会社ニチベイの該当商品についてのものです。他社商品のメンテナンスには使用できません。
- メンテナンスに必要な部品は、弊社製品を使用してください。



高さ詰め方法

- 用意する部品：ファスナークリップNo.10
- 用意する道具：ドライバー、はさみ、ラジオペンチ

① ボトムレールから、ラダーホルダーを外してください。

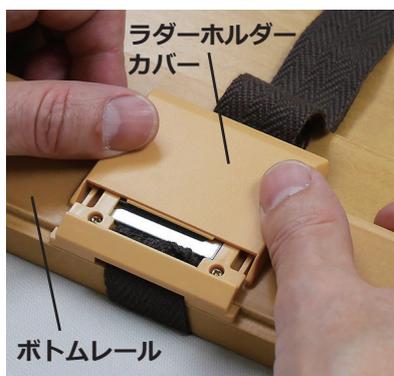
- ◆クレール ラダーコード（ループコード式）の場合
マイナスドライバー等でラダーホルダーを外してください。



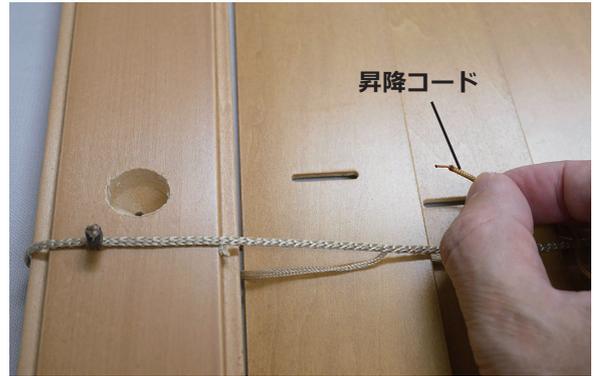
- ◆クレール ラダーコード（コード式）、クレールタッチの場合
ラダーホルダーカバーをスライドさせ、ドライバーでビスを外し、ラダーホルダーを外してください。



- ◆クレール ラダーテープ（ループコード式・コード式）の場合
ラダーホルダーカバーをスライドさせ取外し、アジャスターをラダーテープから取り外してください。



- ② ボトムレールの穴から、昇降コードを引出し、結び目を解き、抜き取るスラットの上まで引き出してください。



- ③ ボトムレール、スラットを抜き取り、ラダーコードの場合は、ファスナークリップを切断してください。

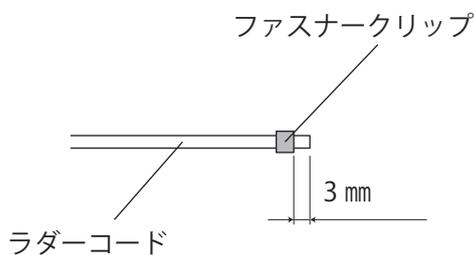
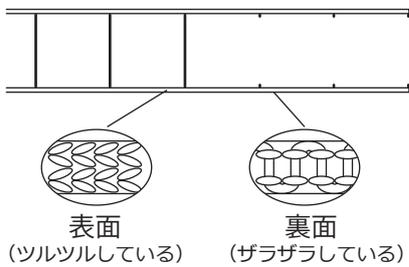


- ④ 詰める高さ分のラダーコードの横糸を切断してください。横糸を1段詰めるごとに、縦糸を35mmスラットの場合は30mm、50mmスラットの場合は44mm切断してください。

※切断しすぎると、長くすることができませんので、注意してください。

2014年8月1日発売以降の商品については、高さ調機構を搭載しておりますので、そちらで微調整をしてください。

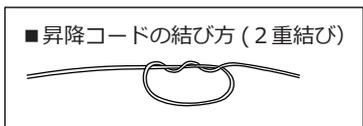
- ⑤ ラダーコードの裏面同士を合わせ、切断端部を揃えて切断端部から3mm残した位置にファスナークリップを取付けてください。



⑥ ボトムレールをラダーコードに通します。

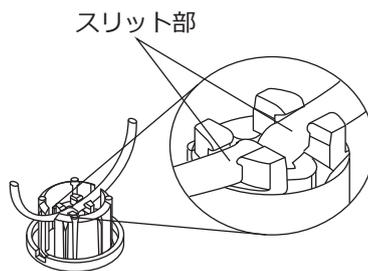
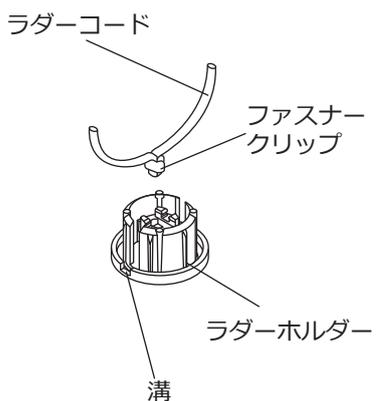


⑦ 昇降コードをボトムレール、コードクリップ（突起側から通す。）の順番に長さを調整しながら通し、二重結びで止めます。



⑧ ①と逆の手順でラダーホルダーをボトムレールに取付けてください。

高さ調整機能付きラダーホルダーの商品は、ラダーコードをカシメているファスナークリップ部をラダーホルダーの軸穴に納めてください。



※図はクレール ラダーコード（ループコード式）の場合。